



協働により自然と共生するまちを次世代へ みはらし環境会議を設立

10月29日、本郷生涯学習センターで、みはらし環境塾生ら約60人が参加し、みはらし環境会議設立式と記念講演会が開催されました。

設立式では、各地域の代表者が決意表明を行い、久井地域代表者の小島照行さんは「計画を実践に移していくために、地域の横のつながりを大切にしながら、水辺の再生に向けて“心やすらぐ水辺空間再生プロジェクト”を推進していきます」と意欲をみせました。

続いて、環境審議会副会長の国立広島商船高等専門学校 岐美宗教授が「環境共生都市をめざしたコミュニティづくり～あなたのまちには、どんな力がありますか～」の演題で講演。環境共生都市の例として、環境立国ドイツの2つの都市をあげ、先進的な環境に対する取り組みや効果を紹介しました。そのほか、まちづくりを実践してきた経験を通して、まちづくりから人を育てる大切さを語りました。

今後、三原市を5つの地域に分けて実施した「みはらし環境塾」から提言された15のプロジェクトの中から、「美しいみどりを活かすまちづくり」など、5つのプロジェクトが各地域で実践に向けて動き出します。



▲各地域の代表者からの決意表明

市長と語る市政懇談会を開催しました

合併前の平成15年度から数えると今年で6回目になる市政懇談会が、先月開催されました。

市政懇談会は、市の将来像や地域の課題などについて、直接市長や各部長と意見交換をし、市民の皆さんの率直な意見・要望などを市政に反映させるために、毎年実施しているものです。

女性が参加しやすいようにという要望を受けて、平成17年度から休日の昼間に、女性対象の懇談会を開催しています。11月16日に、館町の能力開発支援センターで行われた市政懇談会には約40人が参加しました。

まず、市長が主要な施策について説明を行い、その後約1時間にわたってフリートークを行いました。

参加者からは「協働のまちづくりの推進のため、職員は地域活動や祭りにボランティアで積極的に関わって」「男女共同参画プランの推進と一層の啓発を」「図書館の時間延長や自習室の場の確保を」「乳がん検診の助成拡大を」「市の財政状況について」など、市政のさまざまな分野について、要望や質問などが寄せられました。

今年度の市政懇談会の会場で出された主な意見とその回答については、来年2月号でお知らせする予定です。



問い合わせ先
議会事務局 (☎0848676)

と	き	内 容
4日(木)	10時～	本会議：開会
8日(月)		本会議：一般質問
9日(火)		
10日(水)		常任委員会
11日(木)		
12日(金)		
15日(月)		
16日(火)		
17日(水)		補正予算特別委員会
19日(金)		14時～

定員 本会議…45人
各委員会…5人程度
※いずれも、定員を超えた場合は、入場できないことがあります。

次の日程で、市議会の12月定例会が開催されます。
市議会とは公開していません。傍聴の受け付けは、会議当日、議会事務局で行います。

平成20年12月

市議会定例会

会議日程(予定)